

トピックス  
「おすすめの本」



# 小さな会社の 女性社員を雇うルール

## 長期活用へのシフトに

本書は、今も「世帯主＝男性」を基幹人材と捉えている会社をターゲットに、女性を長期活用するための態勢整備をイチから説いている。ポイントは出産・育児による休業などをあえて3大リスクと捉えている点で、法定ルールを紹介しながら、課題克服のための対応・対策を考えていく。中小企業向けと割り切っているため、受給可能な助成金などの情報も押さえている。

女性や非正規の活用に関しては、度重なる法改正で必要な措置が増える一方で、大手企業は働きやすさをアピールして困り込みを積極化している。性別にこだわっていたら、人手不足からは抜け出せない。遅ればせながらシフトチェンジをめざすのに、格好の入門書として勧めたい。

(井寄奈美著、日本実業出版社刊、TEL03-3814-5161、1500円＋税)

## 編集後記

今年の冬は、寒さの訪れが早かった上に、例年になく低い気温が続いたり、何十年ぶりという積雪があったりと“冬らしい冬”だったので皆さんも体調管理に苦労したのではないのでしょうか。

さて、平昌オリンピックは、日本が獲得したメダル数も過去最高を更新したようですが、閉会まであと3日となり今日は女子フィギュアスケートの決勝で、終盤の戦いも熱を帯びてきているようです。

スポーツや事業経営も、“攻め”と“守り”のバランスが大事とよく言われます。攻めすぎれば足元が揺らぎ、守りばかりでは発展に乏しいという意味でしょう。選手も大変ですが頑張ってもらいたいです。

ところで、第4次産業革命を惹き起こすと言われるAIの進化はとても速いようで、今やディープラーニング（深層学習）によりAIには将棋や囲碁の名人も歯が立たなくなっているとか。

また、このAIが働く人たちの仕事を奪ってしまうのではないかとという危惧も現実化しているようですが、過去の歴史からも科学技術の進化を止めることは難しく、いかに上手に付き合っていくかという知恵を出していくことが大事かなと考えたりしています。皆さんはどうお思いでしょうか。

(専務理事 鈴木 寿信)